

## 人権教育を推進するための指導者の養成を目的とした研修に行ってきました！

### 1 研修会

【日 程】平成18年10月25日（水）～27日（金）

【会 場】独立行政法人教員研修センター（茨城県つくば市）

【対象者】各教育委員会人権教育担当者、各学校の管理職、人権教育担当者等

【主催者】独立行政法人教員研修センター、文部科学省



### 2 研修内容

#### 第1日

開講式では、第二次とりまとめの作成の背景についての説明が文部科学省からありました。

第二次とりまとめは、学校教育における一つの取組の在り方を示したものであり、現在は、第三次とりまとめを検討中という話が出ました。

第一次・第二次とりまとめを出した文部科学省のねらいは、「全国どの学校でもあまねく人権教育をできるようにしていきたい」ということにあるということでした。

開講式	「人権教育の推進について」 —文部科学省児童生徒課から—
課題協議	国内外の動きと学校における人権教育 「人権教育のための世界計画等」
事例発表	人権教育推進上の課題と改善策等について ・福岡県直方市教育委員会 ・山形県飯豊町立第一小学校 ・栃木県西方町西方小学校
事例協議	人権教育推進上の課題と改善策等について ・教育委員会、学校別にグループ別協議

課題協議では、世界で初めて地域の人権条約を採択し、現在は人権教育の学習マニュアルを作成してヨーロッパで人権教育を普及させているヨーロッパ協議会についての紹介がありました。

また、国内情勢の中では、日本PTA全国研究大会において、人権教育部会が設置され、人権教育が注目され始めたとの紹介がありました。

課題協議では、左記のことに加えて「いじめ」について、「いじめ」とは何かを理解されていない状況、人間の尊厳を子どもたちに体得させるような学習形態が取られていないことなどの指摘がありました。また、「いざこざのない学校はつくりえない。それを解決するための能力を身に付けさせることが、根本的な解決につながる」といった話がありました。

事例発表では、最初に福岡県から、学力・生活実態調査を基にして、課題解決のために中・長期計画を立て、基礎学力の定着と学力の向上、セルフ・イメージの高揚、地域・家庭の教育力の向上などに取り組んでいるという紹介がありました。次に山形県から、人権教育推進連絡協議会のもとで、地域内の各小学校長を責任者として、「調査・まとめ」「人権意識の育成」「人権の保障」「研修・連携」をテーマとした実践が進められているとの紹介がありました。最後に栃木県から、「自尊感情の育成」「ピア・サポート」「アサーショントレーニング」等をもとに、学級をベースとした人間関係づくりを中心とした実践についての紹介がありました。

事例協議では、都道府県教育委員会等の人権教育担当者から、人権教育行政や実施している研修、作成している学習資料集や啓発資料等についての紹介が行われました。また、学校現場から参加されている先生方のグループでは、それぞれの学校における人権教育の推進上の工夫についての紹介が行われ、それぞれのグループで、質問や活発な意見交換が行われていました。

※研修終了後は、参加者による情報交換会が行われました。そこでは昼間聞けなかったことを互いに質問し合い、昼間とは異なった成果を獲得することができました。

## 第2日

2日目は演習が中心でした。最初に演習のすすめ方についての説明があり、「学校における人権教育の改善・充実について」をテーマに、効果的な研修プログラムをグループ（A～E）毎に作成しました。

演習1では、持ち寄った資料について紹介、意見交換を行ったあと、異校種間の連携、地域・保護者との連携の在り方について、研修の在り方についての意見交換を行いました。

演習2では、演習1で話し合ったことを基に、効果的な研修プログラムの作成と、グループ毎の発表を行い、Eグループの代表を決定しました。

効果的な研修プログラムでは、管理職対象の研修、人権教育主任対象の研修、一般の教職員対象の研修、地域・保護者との連携に向けたプログラムなどを作成しました。

ちなみに、私の参加したE部会では以下のようなプログラムが紹介されました。

- E 1 異校種間の連携について
- E 2 人権教育担当者対象の研修について
- E 3 管理職、人権教育担当者対象の研修について
- E 4 交流学习、インターネット上の問題、セクシャルハラスメント問題の研究について
- E 5 校内実践の例

### 演習のすすめ方について

- 演習1 <提出資料を基にしたグループ協議>  
学校における人権教育の改善・充実について
- 演習2 <効果的な研修プログラムの作成に向けた協議>  
学校における人権教育の改善・充実について  
部会発表・協議



自然に囲まれた研修環境は最高！ほんのりと茶色がかった木々の葉に心地よさを感じることができました。

## 第3日

最終日は、各部代表による全体発表が行われました。皆さんのプレゼン力はもとより、なかなかの役者が揃っていました。またロールプレイあり、クイズありと多様な発表形態があり、聴いている者を楽しませてくれる発表ばかりでした。

最後に3日間の研修を通してのまとめと、「研修講師になるために」と題しての講話があり、「第二次とりまとめを広げていくことが、人権教育を広げていくことになる」「人権教育は、教育活動全体を通して教育の目標を達成するものであり、そのためにもどんな教材を提供するのか、学習内容や手法においてどのような工夫を行うのか、そこを十分考えて行う必要がある」といった指摘がありました。

### 全体発表・協議・まとめ

- 各部会代表者による発表
- 「研修講師になるために」
- 埼玉県加須市立A小学校長より—
- 文部科学省初等中等教育局視学官より—
- 閉校式・修了証授与



この中で、演習1・2の議論は白熱！！

この研修では、他県の推進状況や効果を上げるための研修などについて情報交換ができ、参考にし活用していきたいと思う点があいづつありました。その中で管理職、人権教育主任担当者を対象とした研修においては、マネジメントの視点をこれまで以上に組み込んでいく必要性を感じさせられました。この研修会で得た情報は、これからの研修の中で生かしていきたいと思えます。